

日 程 表 (第1日目 11月12日(木))

時間	会場：中ホール		座長
8:55	開会の辞		
9:00	A-1	濾胞性リンパ腫のゲノム異常と臨床病理学的意義の解明 加留部謙之輔 (琉球大学大学院医学研究科細胞病理学講座)	中村 直哉 (東海大学)
9:40	A-2	頭頸部扁平上皮癌におけるp53-p16/RB経路制御機構と早期癌発症 および悪性度への関与 森 泰昌 (国立がん研究センター中央病院病理診断科)	藤田 修一 (長崎大学)
10:20	A-3	小児固形腫瘍の遺伝子異常と腫瘍発生機構の解析 大喜多 肇 (慶應義塾大学医学部病理診断部)	田中 美和 (がん研究会がん研究所)
11:00	A-4	酸化ストレスから見た発癌機序の分子病理学的解析と臨床応用への試み 内木 綾 (名古屋市立大学医学部実験病態病理学)	石井健一朗 (三重大学)
11:40	B-1	小唾液腺乳頭嚢胞状腫瘍の遺伝子異常と疾患概念の再構築 中黒 匡人 (名古屋大学大学院医学系研究科臓器病態診断学)	佐藤由紀子 (がん研究会有明病院)
12:20	ランチョンセミナー1 会場：中ホール	ランチョンセミナー2 会場：41会議室	ランチョンセミナー3 ※ライブ中継・オンデマンド配信のみ
	より良い治療を患者さんへ届けるために～臨床現場から病理医・検査技師に生検検体を通じて語る～ 出雲 雄大 (日本赤十字社医療センター) マルチコンパニオン診断時代に求められる肺腫組織検体管理について 横瀬 智之 (神奈川県立がんセンター) 座長：石井源一郎 (国立がん研究センター東病院) 共催：ノバルティス ファーマ株式会社	がん免疫療法における病理組織学的バイオマーカーの重要性 鳥越 俊彦 (札幌医科大学) 座長：大林 千穂 (奈良県立医科大学) 共催： 小野薬品工業株式会社 / アリストル・マイヤースクイブ株式会社	「JP-AIDによる遠隔病理診断におけるAI運用」 吉澤 明彦 (京都大学) 上原 久典 (徳島大学病院) 倉田 盛人 (東京医科歯科大学) 座長：吉澤 明彦 (京都大学) 共催：浜松ホトニクス株式会社
13:25	総 会		
14:50	① 特別企画 異分野の知の融合によるナノスーツ電子顕微鏡観察法の発見、そして医療応用 針山 孝彦 (浜松医科大学先端医学教育センターナノスーツ開発研究部)	岩下 寿秀 (浜松医科大学)	
15:50	① 病理診断特別講演1 中皮腫関連遺伝子変異の応用による悪性胸膜中皮腫病理診断update 鍋島 一樹 (福岡大学医学部病理学講座・病理部/病理診断科)	大林 千穂 (奈良県立医科大学)	
16:50	シンポジウム 「越境する病理 ～病理医のキャリアパスを考える～」 SY1 病理学から法医学へ 武内 康雄 (平成医療短期大学) SY2 医工学：医学と工学の狭間で 渡邊 昌俊 (三重大学) SY3 公衆衛生、病理、厚労行政 明神 大也 (厚生労働省/奈良県立医科大学) SY4 経済産業省で病理の知識・経験は活かせるか？ ～活かさないことからはじまるイノベーションへの挑戦～ 山本 浩平 (東京医科歯科大学/経済産業省) SY5 病理からファーマというキャリアーよい薬を届けるというミッション 村上 雅人 (第一三共株式会社)	榎本 篤 (名古屋大学) 楢村 春彦 (浜松医科大学)	

①：領域講習 1単位分の受講証を配布いたします。(ライブ中継は単位付与がございません)
※ポスターセッションはWeb配信のみとなります。

日 程 表 (第2日目 11月13日(金))

時間	会場：中ホール		座長
9:00	A-5	精密医療の実現を目指した胃癌における分子プロファイルとその不均一性に関する検討 桑田 健 (国立がん研究センター東病院遺伝子診療部門)	加藤 洋人 (東京大学)
9:40	A-6	予後不良肺腺癌の分子基盤に関する研究 奥寺 康司 (横浜市立大学医学部病態病理)	清川 悦子 (金沢医科大学)
10:20	A-7	アスベストによる中皮細胞傷害と発がん機構の解析 岡崎 泰昌 (名古屋大学大学院医学系研究科生体反応病理学)	元井 紀子 (国立がん研究センター中央病院)
11:00	A-8	転座関連肉腫における融合遺伝子の臨床病理学的意義に関する研究 山田 裕一 (九州大学大学院医学研究科形態機能病理)	柴田 龍弘 (東京大学医学科学研究所ヒトゲノム解析センター)
12:00	ランチョンセミナー4 会場：中ホール	ランチョンセミナー5 会場：41会議室	ランチョンセミナー6 会場：43+44会議室
	卵巣癌の治療戦略とPARP阻害剤のバイオマーカー 織田 克利 (東京大学) 座長：前田 大地 (大阪大学) 共催：アストラゼネカ株式会社 / MSD株式会社	我が国の悪性中皮腫の現状と患者救済 岡 輝明 (榎十字病院) 中皮腫の病理診断 - WHO第5版における変更点 廣島 健三 (千葉大学) 座長：相田 真介 (国際医療福祉大学三田病院) 共催：独立行政法人環境再生保全機構	「肺癌治療に対するがん免疫療法と病理診断の実践」 肺がん免疫療法と病理学的バイオマーカー 乾 直輝 (浜松医科大学) NGS時代における肺癌病理検体の精度管理 羽場 礼次 (香川大学) 座長：杉野 隆 (静岡がんセンター) 共催：中外製薬株式会社
13:00	A-9	スキルス胃癌における間質細胞ネットワークの解析 田中 正光 (秋田大学大学院医学系研究科分子生化学講座)	笠井 謙次 (愛知医科大学)
13:40	B-2	薬剤関連の進行性多巣性白質脳症 (PML) - 脳生検に見られる初期病変の特徴 - 穴戸-原 由紀子 (京都府立医科大学分子病態病理学)	田中 伸哉 (北海道大学)
14:00	B-3	ALK腎腫瘍 12例の臨床病理学的検討 黒田 直人 (神戸協同病院病理診断科)	長嶋 洋治 (東京女子医科大学)
14:20	表彰式		
15:00	スポンサードセミナー PD-L1検査～頭頸部・食道がんのCPS判定の実際 藤井 誠志 (横浜市立大学医学部分子病理学講座) 共催：MSD株式会社		根本 哲生 (昭和大学 横浜市北部病院)
16:00	① 病理診断特別講演2 マイクロサテライト不安定性を示す腫瘍の病理診断 新井 富生 (東京都健康長寿医療センター病理診断科)	菅井 有 (岩手医科大学)	
17:00	① 特別講演 腺癌と肺癌における術前治療効果の病理評価：複数の評価方法と課題点 三野 真里 (マサチューセッツ総合病院/ハーバード大学医学部病理)	松田 陽子 (香川大学)	
18:00	閉会の辞		
18:15	コンパニオンミーティング CM1 UICCと病理 [中ホール] CM2 第11回妊産婦死亡症例病理カンファレンス [41会議室] CM3 日本肺病理学会 (JPPS) [43+44会議室]		

①：領域講習 1単位分の受講証を配布いたします。(ライブ中継は単位付与がございません)
※ポスターセッションはWeb配信のみとなります。